

1 活動の概要

本時題材名 「お茶中生の目をまもるプロジェクト」

お茶中生の視機能の低下を食い止め、目の健康をまもるために、全校生徒に仕掛けるプロモーション活動を検討する。選りすぐりのアイデアは保健委員会で引き取り、今後の実現に向けて詳しく計画していくものとする。世の中にあるさまざまなプロモーション活動をヒントに、アイデアを膨らませ、お茶中生の実態に合わせて調整し、提案する活動を行う。

	目標	評価規準	評価資料
知識 技能	情報の信頼性を確かめる方法を理解し、使うことができる。	目の健康に関する信頼性の高い情報源を選び、正確な情報を収集している。 目の健康に関する知識をのプロモーション活動のアイデアに反映している。	ワーク シート
思考 判断 表現	プロモーション活動の立案において、目的や意図に応じてアイデアを考えることができる。	目的や効果、実行の可能性を考えて、アイデアを生み出すことができる。	観察 ワーク シート
主体的 に学習 に取り 組む態 度	他者とのコミュニケーション、または資料の吟味をとおして、アイデアを発展させ、より良い方法を検討しようとする。	グループ内での話し合いに積極的に参加し、よりよいアイデアを生み出そうとしている。 資料を活用し、よりよいアイデアを生み出そうとしている。	観察 ワーク シート

2 保健教育【目の健康】の展開

学校保健計画における【目の健康】の位置づけ

	保健管理	保健教育(個別)	保健教育(集団)
1・ 2・ 3 年生	(5月) 視力測定 (健康診断) (10月) 視力測定 (身体測定) ↓ ○再検査勧告 ○担任と 結果共有	○低視力者への 検査勧告 ○眼鏡・コンタクト レンズの扱い方	○保健便り ・眼精疲労 ・デジタルデバイスの付き合い方 ・目の機能 etc. ○保健委員から ひと言 ・目の機能 ・ドライアイ ・目の休養 ・眼球運動 etc. ○掲示物 ○ヘルシー プロジェクト (生徒保健委員会活動)

創造的活動(課題解決)

お茶中生の目の健康のために、全校生徒に働きかけるプロモーション活動を考える

本時の流れ

本時の目標

目の健康に関する適切な情報を収集・活用し、プロモーション活動に関する資料を参考にしながら、お茶中生またはお茶中生活の実態に合ったプロモーション活動を検討する。

- 1 お茶中生の視力の現状や視力低下による影響を知る (10分)
- 2 お茶中生が目の健康にいい生活をするためのプロモーション活動を考える (25分)
 - ①世の中にあるプロモーション活動を知る
 - ②「目の健康」に関する情報を集める
視力低下の問題点、予防改善の方策等を「い・な・か・も・ち」を踏まえて調べる
 - ③プロモーション活動のアイデアを出す
参考にする情報、時間・場所、方法をたくさん出し、組み合わせで考える
 - ④目的、効果、実現の可能性を考慮してアイデアを検討する
ナッジのフレーム「C・A・N」を観点として、お茶中生が受け入れ、効果が見込める方法に調整していく
- 3 各グループで検討したベストアイデアを全体で共有する (10分)
- 4 振り返り (5分)
本時で得た知識を各自でまとめる

本活動で引き出される、創造的思考の習慣

創造的思考のプロセス（試行錯誤と創意工夫）		創造的思考の習慣（赤字はキーワード）
思いや問題に 気づく	<ul style="list-style-type: none">● アイデアの条件、アイデアを生み出す方法、道具を確認する。● 観察、分析する。感じる、驚く、受け止める、疑問を感じる。● 自分ごととしてとらえて思いをふくらませる。● 他者の視点から想像（共感）する。● 関連する分野・領域の知識・技能、経験を想起し、アイデアを生み出す際に活用する。	<ul style="list-style-type: none">● 視力低下の問題点を確認する● 生活経験を振り返り、影響を与えている行動や背景を分析する● 資料を確認し、視力低下の予防や改善に効果がある方法を見つける
アイデアを思い 描く【拡散的思 考】	<ul style="list-style-type: none">● 常識にとらわれ過ぎずに、奇抜で斬新なイメージやアイデアを広げ、楽しむ。● 他の分野、領域の知識・技能、経験や、多様な情報を統合し、新たな意味を生み出す。	<ul style="list-style-type: none">● 学校生活を想起して、取り組めそうな場面（時間・場所）を見つける● お茶中生が取り組む姿を想像する● 既存のプロモーション活動を参考にしたり、発展させたりしてアイデアを考える
アイデアを実行 する【収束的思 考】	<ul style="list-style-type: none">● より意味や価値のあるアイデアを選択する。● より新規性や有用性のあるアイデアを吟味する。● 選択・吟味したアイデアを具体的に構想、試作・試行する。	<ul style="list-style-type: none">● 学校生活と照らし合わせて、実現可能なアイデアに調整する● お茶中生の興味や関心を考えて吟味する● 取り組みの効果を検討する
アイデアを振り 返る【メタ認 知】	<ul style="list-style-type: none">● アイデアが意図したとおりに機能しているか確かめる。● 他の（人の）アイデアの長所と短所を特定し、良さを認め合ったり助言し合ったりする。	<ul style="list-style-type: none">● 採用したプロモーション活動をしたことによる、お茶中生の反応、様子（行動の変容）を確かめる